

ペンネーム	詹 中和 (CHUNG-HO CHAN)
-------	----------------------

【エピソードのタイトル】

自分の歴史を自分の足でマラソンを記録する事

【エピソードの内容】

「下関」と言えば、まず、私の頭の中に「馬関」を浮上している。  
117年前(1895年)に溯ると「馬関条約」を締結された所でした。  
その条約によると、台湾は日本に割与されました、50年間の歳月を経て、  
1945年に台湾は元の通りに帰還されました。

私として初めて「馬関条約」を心に非常に衝撃を受けたのは、中学の時、  
学校の授業でアルフォンス ドーデの「最後の授業」を読みましたの時、  
「今日はみなさんの最後のフランス語の授業です、熱心に聞いて下さい」。  
その風景、私にも臨んだことがありましたので、読んだ瞬間、私は本当にびっくりしました、  
まさかそんなことはあるまい？いまになっても、鮮明に覚えている。

それから60年後、夢にも思わなかった、この「馬関」と言う所に来て  
「下関海響マラソン2012」を参加させることには、私には、言うまでもなく、  
自分の歴史を自分の足でマラソンを記録する事には、素晴らしい好機ではないでしょうか？

いずれにもせよ、マラソンを走ることによって人生は確実に変わると信じている。  
それ故、この「下関海響マラソン2012」を参加する時に、私にとって、  
一方では過去の歴史に記録された不幸の出来ことには「前車の轍を踏む」  
ことを二度と再びこないように願っております、  
他方では、これからはマラソンを走るの楽しさと魅力を多くの方が実感できるように  
頑張りたいと思っております。